

なかつか 亮



75歳以上の高齢者の暮らしを直撃!

後期高齢者 医療制度

は中止・撤回を



はじめて知った：
学習会に参加したAさんは「話を聞いて驚いた。私のまわりじゃだれもこんな制度が始まるなんて知らない。はじめて知った。だれが決めたのか」と語ります。
今年4月実施予定の後

期高齢者医療制度は、2006年の自民、公明が強行した「医療改革」法の1つ。75歳以上の高齢者は全員が対象です。
署名は始める
年金暮らしの高齢者の多くが国民健康保険に入っていますが、4月から、

新しい「後期高齢者医療制度」へ。そして「年金天引き」「保険料値上げ」「医療制限」が始まります。(左のマンガ参照)
学習会では制度の中止・撤回を求める署名が提起。今、各地で取り組まれています。

「年金から天引きってホント?」「また保険料上がるの?」
今年4月からはじまる後期高齢者医療制度について、1月13日に品川の医療と介護をよくする会(会長:権守光夫)が診療所所長)が学習会を開催。約60名が参加し、「はじめて知った。だれこんな制度を決めたのか」「知れば知るほど頭にくる」と、怒りの声が広がっています。中止・撤回を求める署名も始まりました。ぜひ、「ご協力を。」

年金年収	後期高齢者医療制度の保険料(年額)	現在の国保料(年額)	差額倍率
～157万円	1万1340円	1万530円	1.08倍
～168万円	1万6260円	1万2142円	1.34倍
～173万円	3万380円	1万3754円	2.21倍
～193万円	3万8580円	2万4944円	1.55倍
～213万円	6万3040円	3万3763円	1.87倍
～233万円	7万6160円	5万9406円	1.42倍

保険料が2倍に
 学習会では具体的に保険料がどのくらい上がるのか説明されました。左の図をご覧下さい。中には、現在の2倍に跳ね上がる方もあります。

年金天引き

保険料の徴収は、現在の国民健康保険と違って、年金月額が1万5千円以上の方は年金天引き。年金月額1万5千以下の方は窓口支払いとなります。介護保険料と合わせ1万円近く年金から天引きされる高齢者もうまれます。

「負担増を凍結」は 公明党のゴマカシ

公明党は区内に「高齢者医療費 負担増を凍結」とのポスターをはっています。これを見て「後期高齢者医療制度が中止になった」と思っている方もいらっしゃいます。ポスターの内容は①



大井町駅前での署名行動の様子

70歳～74歳の「窓口負担2割」への引き上げは現状の1割負担を1年据え置く。②75歳以上の社会保険扶養家族の保険料負担は4月から半年免除し、その後の半年間は9割軽減する、と言うもの。「公明党の主張を大きく反映」と自慢しています。しかし、これは70歳～74歳の医療費負担の2倍化と、社会保険扶養家族への新たな保険料徴収の実施を延期さ

中止・撤回こそ

後期高齢者医療制度は、そもそも自民党と公明党が導入を強行した制度です。いま、国民の中に、この制度に対する反対が広がり、福田首相も昨年の国会で「お年寄りの置かれている状況に十分配慮し：きめ細やかな対応に努める」と発言しました。私は、それなら制度そのものを中止・撤回すべきだと思います。署名にご協力を。

せると言うもの。「凍結」しても一年で「凍結」とは、国民をゴマカスものではないでしょうか。「保険料値上げ」「年金天引き」は予定通り4月から始めようとしています。

来月の『気軽な町の無料法律相談会』

2月22日(金) 午後6時～8時
 会場：日本共産党なかつか亮事務所
 弁護士と一緒に相談会を行います。
 生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

春を呼ぶ 日本共産党なかつか亮区議地域

新春のつどい

2月8日(金) 7時開始 (参加協力費1千円)
 中小企業センターにて
 お楽しみ企画：フラダンス、花笠音頭